

准校長から6月号（平成27年）

蒸し暑かったり雨の日があるなど梅雨の6月になりました。今年の梅雨は、前半があまり雨が降らず一部地域では渇水対策が心配されるような状況かと思えば、局地的に大雨が観測されるなどの状況です。雨が少ないと、登校してくる生徒たちの通学には良いですが、農作物などの影響があるので、やはり、季節通りの天候がいいのですね。

今月の学校の様子を紹介したいと思います。12日から15日までが前期の中間考査でした。考査期間中に廊下から生徒たちの様子を何度か見ましたが、皆、真面目にテストに取り組んでいる様子でした。ただ、遅刻してしまう生徒や、あまり勉強できていないのか集中できていない生徒もいたのが残念です。普段の授業の成果を確認するのが定期考査ですから、日々の授業への取り組みが大切です。また、成城高校の定時制では、テストは前期と後期のそれぞれに中間考査と期末考査があるので、年に4回あるのですが、このテストの点だけで成績を決めるのではなく、出席や平常点が重視されます。普段の頑張りが必要であると、機会あるごとに生徒たちには伝えていきます。小さなことであっても、コツコツと日々の努力を積み重ねることを学校生活のなかで身につけていって欲しいと願っています。

テストが終わり、22日が創立記念日でした。この日には成城高校の定時制の同窓会があり、卒業した人たちが学校に平日の夜にもかかわらず14人程集まってくれました。集まった卒業生たちは、現在の仕事のことや、在学中の思い出、それに新しく着任した先生とも楽しく話をしていました。こうして、学校や先生を懐かしんで来てくれることが教師をしていて一番の喜びです。私は今年からの校長なので、残念ながら誰ひとりとして知らないのですが、全員がよい表情をしていて、この学校で学んだことをとても大切な思い出にしていることがよくわかりました。

さて、月末30日には体育祭が予定されています。まだ梅雨が明けきらないので天候が心配ですが、生徒会の生徒を中心として6月上旬から準備をしてくれています。きっと、体育祭当日には夜間照明で照らされるグラウンドに生徒たちの歓声がこだましていることでしょう。来月には、体育祭の様子をお伝えしたいと思います。今月も最後まで、お読みいただきましてありがとうございました。

成城高校定時制校長 麻野 克己